

これだけは押さえておきたい 重要事項説明のポイント(1)

第15回目のテーマは「重要事項説明」です。重説制度の趣旨は消費者の保護にあります。専門知識を有する宅建士に書面を交付させて消費者に対する説明義務を課すことで、消費者の誤った判断による取引を防止しようとするものです。重説業務を行うにあたって気をつけるべきポイントは多数ありますが、その全てに通じることは「どうすれば相手方が正しく理解できるか」という視点をもつことに外なりません。この視点を失って「有利な取引」や「リスクを回避する取引」を最初から追求してしまうとトラブルの元になってしまいます。まずは、何を説明すべきなのかという点（説明義務の範囲）とどこまで説明する必要があるのか（説明義務の内容）、そして、説明しないとどうなってしまうのか（説明義務違反の事例）についてお話ししたいと思います。なお今回のテーマはボリュームが多いので複数回に分けてシリーズものとして適宜実施していきたいと思います。

◆講師紹介

札幌総合法律事務所 [パートナー弁護士]

弁護士 田代 耕平 (たしろ こうへい)



昭和51年生まれ。旭川市出身。法政大学法学部卒。東北大学法科大学院修了。平成19年弁護士登録。不動産トラブル・欠陥住宅訴訟、企業側の労働問題、悪質クレーマー対策、経営戦略法務（事業整理・再生、M&A）などの分野に注力。建設・不動産関係の取り扱い件数は多く業界の事情にも精通する。

◆主な講演・執筆

◆講演

官公庁、金融機関、各地商工会議所等の依頼講演多数。

◆メディア

- ・北海道新聞 「解決！働くトラブル」（平成25年度連載）
- ・北海道建設新聞 「建設業にまつわる法律」（平成27年度連載）
- ・北海道建設新聞 「弁護士田代耕平のひとりごと」（平成28年より連載中）

- ◆日時 第15回 平成30年8月21日（火）18時～19時半
- ◆場所 北海道建設会館 9階 大会議室（札幌市中央区北4条西3丁目）
- ◆対象 主に不動産業、建設業向けの内容となります。
- ◆定員 70名程度（要申込・参加無料）

◆申込方法 参加申込書にご記入のうえ、FAX（Email可）にてお申し込み下さい。

主催 札幌総合法律事務所（弁護士：田代耕平）

後援 公益社団法人北海道宅地建物取引業協会 株式会社北海道建設新聞社

この用紙をFAXして下さい (FAX: 011-281-8458)

参加申込書

不動産業者・建設業者の法律セミナー (第15回)

平成30年8月21日 (火) 18:00~19:30

『これだけは押さえておきたい重要事項説明のポイント (1)』

場所: 北海道建設会館大会議室 (9階) ※ **参加費無料**

弁護士 田代 耕平 (担当: 石川) 宛 FAX 番号 011-281-8458

参加人数 () 名

事業所名			
所在地	〒 -		
TEL		FAX	
取りまとめ ご担当者	部署・お役職	お名前	

※ 記載頂きました個人情報、主催者において実施する事業以外には使用いたしません。また、承諾なく第三者に提供することはありません。但し後援者による各種ご案内につきましてはご了承下さい。

【ご案内】

- (1) 本講座は、隔月1回 (偶数月) に実施の予定です。各回の実施ごとにお申し込み下さい。受講票の発行はありません。定員超過により受付できない場合に限り、当方よりご連絡させていただきます。
- (2) E-MAILにてお申し込みの際は、タイトルを「8月21日・建設不動産セミナー」とし、必要事項を記載のうえ、お送り下さい。送信先アドレス: seminar@sapporo-sogo-jo.com
- (3) 申し込むことを決めている方は、必要事項をご記入の上、受付にご提出のうえ、お帰り下さい。なお、本日ご提出の際は、手控えをお取りになった上でご提出下さい。

【お問い合わせ】

札幌総合法律事務所 事務局 (担当: 石川)

TEL 011-281-8448 FAX 011-281-8458 E-MAIL info@sapporo-sogo-jo.com